



凡 例	記 号	名 称	備 考
		電灯分電盤	
		弱電端子盤	

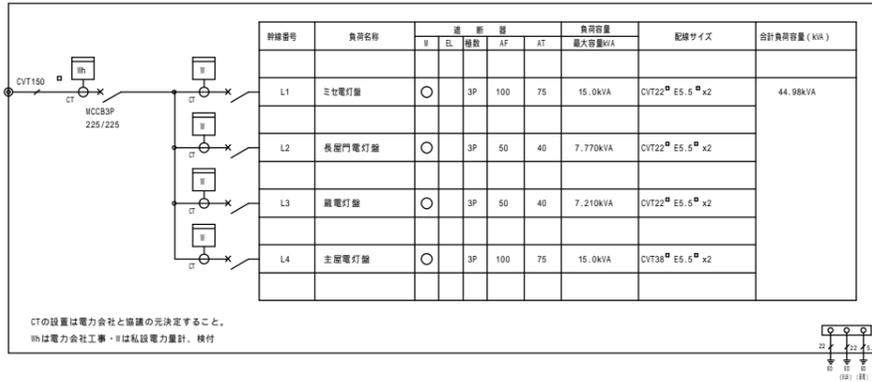
注 記

1. プルボックス寸法は下記による。

- abc : (ax100) × (bx100) × (cx100) H
- IP : 溶融垂鉛メッキ仕上、防水型（上部勾配付）
- S : セパレータ付き

2. 地中埋設配管の深さはGL-300以上とする。

引込開閉器盤 接続図  
(壁外自立型・銅板製)

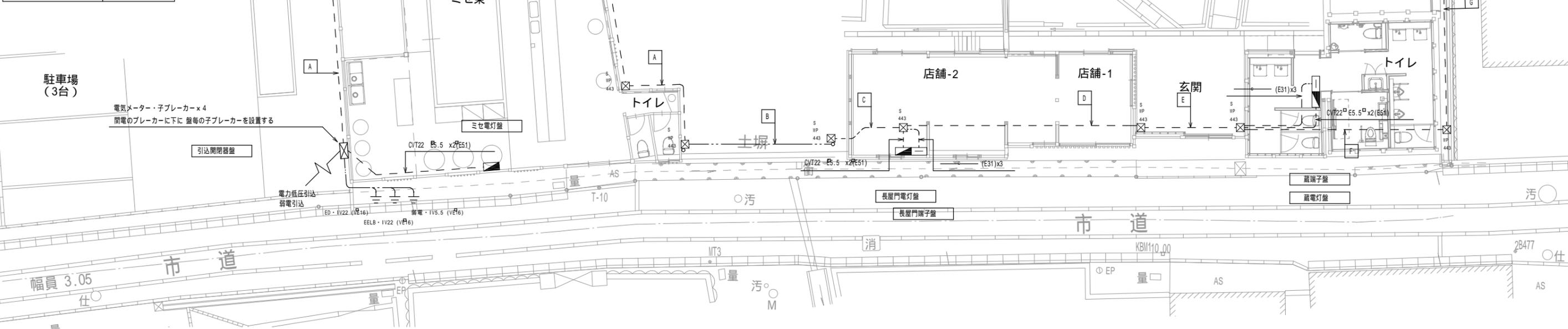


A	E
CVT22 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(G42)	CVT22 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(G42)
CVT22 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(G42)	CVT38 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(G42)
CVT38 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(G42)	(G28)x3
(G28)x3	弱電引込用

B	F
CVT22 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(FEP40)	CVT38 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(E51)
CVT22 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(FEP40)	主屋電灯盤
CVT38 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(FEP50)	
(FEP30)x3	弱電引込用

C	G
CVT22 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(E51)	CVT38 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(G42)
CVT22 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(E51)	主屋電灯盤
CVT38 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(E51)	
(E31)x3	弱電引込用

D
CVT22 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(E51)
CVT38 <sup>□</sup> E5.5 <sup>□</sup> x2(E51)
(E31)x3



盤名称 電気方式	主開閉器 及び回路構成	回路 記号	分岐 開閉器	付加 回路	容量 (VA)	負荷名称	備考
長屋門電灯盤  銅板製 壁掛型 指定色  1 3W 100/200V	MCCB3P 50/40  7.770kVA	(L1)	M2.20		450	店舗2 照明	L
		(L2)	M2.20		50	店舗1 照明	L
		(L3)	E2.20		50	外部 照明	L
		(L4)	M2.20			予備	
		(C1)	M2.20		200	店舗2 コンセント	C
		(C2)	M2.20		300	店舗2 コンセント	C
		(C3)	M2.20		300	店舗2 コンセント	C
		(C4)	M2.20		200	店舗2 コンセント	C
		(C5)	M2.20		300	店舗1 コンセント	C
		(C6)	E2.20		1000	IH用 コンセント	C
		(C7)	E2.20		1000	キッチン用 コンセント	C
		(C8)	M2.20		300	端子盤用 コンセント	C
		(C9)	E2.20		200	屋外 コンセント	C
		(C10)	M2.20			予備	
(C11)	M2.20			予備			
(C12)	M2.20			予備			
(A)	E2.30		3280	空調室外機			
(B)	E2.20		140	空調室内機			

盤名称 電気方式	主開閉器 及び回路構成	回路 記号	分岐 開閉器	付加 回路	容量 (VA)	負荷名称	備考
蔵電灯盤  銅板製 壁掛型 指定色  1 3W 100/200V	MCCB3P 50/40  7.210kVA	(L1)	M2.20		600	トイレ 照明	L
		(L2)	M2.20		250	倉庫 照明	L
		(L3)	E2.20		50	外部 照明	L
		(L4)	M2.20			予備	
		(C1)	M2.20		200	トイレ コンセント	C
		(C2)	E2.20		800	トイレ専用 コンセント	C
		(C3)	E2.20		800	トイレ専用 コンセント	C
		(C4)	E2.20		800	トイレ専用 コンセント	C
		(C5)	E2.20		800	トイレ専用 コンセント	C
		(C6)	E2.20		800	トイレ専用 コンセント	C
		(C7)	M2.20		300	端子盤用 コンセント	C
		(C8)	M2.20		300	倉庫 コンセント	C
		(C9)	M2.20		300	倉庫 コンセント	C
		(C10)	M2.20			予備	
(C11)	M2.20			予備			
(C12)	M2.20			予備			
(A)	E2.20		1210	空調室外機			

回路記号	盤結線図記号	負荷名称 記号	付加回路
○ 1 100V 回路	(IH) 積算電力計(私設)検付	L : 照明	A
○ 1 100V 回路	(IH) 積算電力計(東電)	C : コンセント	B
◎ 1 200V 回路	LS リミッタースペース	F : ファン類	Mg-1 Mg-2
◎ 1 200V 回路	CT 計器用変成器(東電)	AC : エアコン	C
◇ 3 200V 回路	( ) 最大契約容量	E : その他	Mg-1 Mg-2 Mg-3

分岐開閉器 記号	漏電しゃ断器	配線用しゃ断器	配線用しゃ断器
E3.15: ELB3P50/15	E3.20: ELB3P50/20	E3.30: ELB3P50/30	E3.40: ELB3P50/40
E3.50: ELB3P50/50	E3.75: ELB3P100/75	E3.100: ELB3P100/100	E3.125: ELB3P225/125
E3.150: ELB3P225/150	E3.175: ELB3P225/175	E3.200: ELB3P225/200	E3.225: ELB3P225/225
M3.15: MCB3P50/15	M3.20: MCB3P50/20	M3.30: MCB3P50/30	M3.40: MCB3P50/40
M3.50: MCB3P50/50	M3.75: MCB3P100/75	M3.100: MCB3P100/100	M3.125: MCB3P225/125
M3.150: MCB3P225/150	M3.175: MCB3P225/175	M3.200: MCB3P225/200	M3.225: MCB3P225/225
M1.20: MCB1P50/20	M2.20: MCB2P50/20	M2.30: MCB2P50/30	E2.20: ELB2P50/20
S2.20: SB2P2E20A	S2.30: SB2P2E30A		

注記  
印は、トリップ接点付開閉器とする。

照明点滅方式

イ: 自動点滅器にて 入、自動点滅器にて 切 COS付

ロ: 自動点滅器にて 入、タイマーにて 切 COS付

ハ: タイマーによる 入 切 COS付

ニ: 警備入退出信号による 入 切 COS付

ホ: 昼夜点灯 (24時間) COS付

タイムチャート (参考)

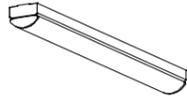
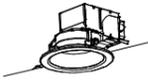
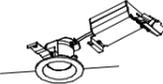
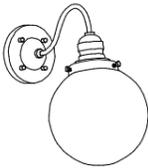
  

タイマーは、年間ソーラータイマー(停電補償付)とする。

記 事

- 盤名称銘板はアクリル板とする。
- 取っ手は鍵付とする。
- 図面ホルダに図面挿入のこと。
- 盤名称・記号は監督員の承認を得ること。

<p>S P 1 スポットライト</p>  <p>東芝ライテック LEDC-43001R(K) LED電球一般電球形 寸法:径 90 x 全長137 x 高173 本体:鋼板 黒 定格電圧:AC100V LED電球一般電球形7.8W電球色相当使用時 消費電力:7.8W ランプ全光束:810 lm 寿命:40,000時間(光束維持率70%) 相関色温度:2700K 平均演色評価数(Ra):80 質量:0.4kg LED電球付属スポットライト ライティングレール、吊り金具とも</p>	<p>B L 1 ベースライト</p>  <p>東芝ライテック LEKT207324N-LS9 100V ~ 242V W:70 mm 昼白色(5000K Ra:83) 3200 lm 21.6W</p>	<p>P 1 ペンダントライト</p>  <p>ミウラ照明 四角アミ入り mt-307 LED電球付き(E26) 40w相当の明るさ x 1灯 130 x h250 重さ1.0kg 真鍮製 黒艶消し塗装 アクリル貼 吊り下げ用小判型クサリ及びヒートン付き</p>	
<p>C L 1 シーリングライト</p>  <p>東芝ライテック LET-41007-LS9 LDL40 x 1(ランプ別売) 寸法:幅59 x 1227 x 高82 本体:CGC 白 反射板:CGC 白 高反射 定格電圧:AC100 ~ 242V 質量:2.0kg 非調光タイプ 直管形LEDベースライト(トラフ)</p>	<p>C L 2 シーリングライト</p>  <p>オーデリック OL291163LC LED電球フィラメント形ボール球 95 4.2W 2400K 巾 120 高205 調光 位相制御</p>		
<p>D L 1 ダウンライト</p>  <p>パナソニック LGD3108NLE1 ダウンライト 100形電球1灯器具相当 昼白色(5000K)、Ra83 器具光束795lm、消費電力7.3W、電圧100V 電源ユニット内蔵、拡散タイプ 高気密S B形 枠:アルミ(ホワイトつや消し)、銅製枠カバー付 光源寿命40000時間(光束維持率70%) 埋込穴 100</p>	<p>D L 2 ダウンライト</p>  <p>パナソニック LGD1000VLE1 LEDダウンライト 60形電球1灯器具相当 温白色(3500K)、Ra83 器具光束450lm、消費電力4.5W、電圧100V 拡散タイプ、高気密S B形 枠:アルミダイカスト(ホワイトつや消し) 埋込穴 75</p>		
<p>B R 1 ブラケットライト</p>  <p>ミウラ照明 馬蹄形アミイリ mb-145 LED電球付き (E26) 60w相当の明るさ x 1灯 w135 x h250 x d120 真鍮製 黒艶消し塗装 和紙風アクリル貼り 防雨・屋外仕様 防湿型:防雨型、高気密S B形</p>	<p>B R 2 ブラケットライト</p>  <p>アウトドアブラケット ERB6321BB 径: 202 高さ:333 出:343 (mm) 重:1.3kg LEDランプ E26x1 12000-1800K相当(12000-1800K) 消費電力 6.7W(SAD-425X使用時) 黒艶消 乳白ガラス 防雨形</p>	<p>B R 3 ブラケットライト</p>  <p>LEDB83133 直管形LEDランプ(LDM15SS) 寸法:幅480 x 高55 x 出110 本体:鋼板(ホワイト) セード:ポリスチレン樹脂(乳白) 端板:ポリプロピレン樹脂(ホワイト) プルスイッチ付(全光 消) コンセント付(容量:1000W) 推奨ランプ:LDM15SS-N / 8 / 7(昼白色) 定格電圧:AC100V 消費電力:8W 器具光束:405 lm 固有エネルギー消費効率:50.6 lm/W</p>	<p>相関色温度:5000K 平均演色評価数:(Ra)83 光源寿命:40,000時間 質量:1.0kg LED流し元灯 屋内用 棚下・壁面取付け兼用形</p>

照明器具の消費電力はJIS C 8105-3による。

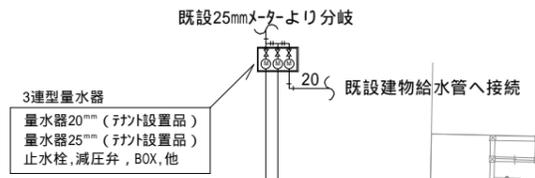
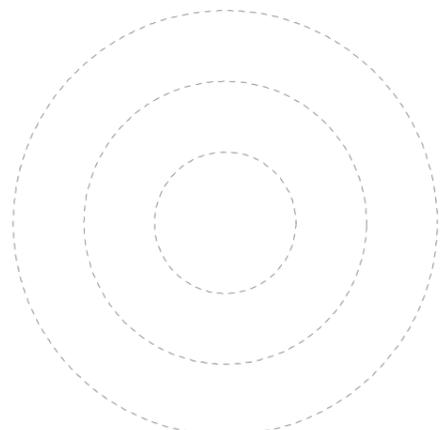
機械設備工事特記仕様書																																																									
<b>工事名称</b> 羽曳野市旧浅野家住宅																																																									
<b>仕様書概要</b> 1. 工事場所 大阪府羽曳野市程屋3丁目6番5号 2. 建物概要 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th rowspan="2">建物名称</th> <th rowspan="2">構造</th> <th colspan="3">階数</th> <th rowspan="2">延べ面積</th> <th rowspan="2">消防法施行令別表第一</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>地下</th> <th>地上</th> <th>塔屋</th> </tr> <tr> <td>旧浅野家住宅</td> <td>木造</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>618.61</td> <td>n2</td> <td>一部2階建て</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>n2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>n2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>n2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>n2</td> <td></td> </tr> </table>							建物名称	構造	階数			延べ面積	消防法施行令別表第一	備考	地下	地上	塔屋	旧浅野家住宅	木造	1			618.61	n2	一部2階建て							n2								n2								n2								n2	
建物名称	構造	階数			延べ面積	消防法施行令別表第一			備考																																																
		地下	地上	塔屋																																																					
旧浅野家住宅	木造	1			618.61	n2	一部2階建て																																																		
						n2																																																			
						n2																																																			
						n2																																																			
						n2																																																			
3. 工事種目(印を付けたものを適用する) <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 空気調和設備</td> <td><input type="checkbox"/> 9 消火設備</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2 換気設備</td> <td><input type="checkbox"/> 10 ガス設備</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3 排煙設備</td> <td><input type="checkbox"/> 11 床暖房設備</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4 自動制御設備</td> <td><input type="checkbox"/> 12 し尿浄化槽設備</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5 衛生器具設備</td> <td><input type="checkbox"/> 13 濾過設備</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6 給水設備</td> <td><input type="checkbox"/> 14 さく泉工設備</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7 排水設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8 給湯設備</td> <td></td> </tr> </table>							<input type="checkbox"/> 空気調和設備	<input type="checkbox"/> 9 消火設備	<input type="checkbox"/> 2 換気設備	<input type="checkbox"/> 10 ガス設備	<input type="checkbox"/> 3 排煙設備	<input type="checkbox"/> 11 床暖房設備	<input type="checkbox"/> 4 自動制御設備	<input type="checkbox"/> 12 し尿浄化槽設備	<input type="checkbox"/> 5 衛生器具設備	<input type="checkbox"/> 13 濾過設備	<input type="checkbox"/> 6 給水設備	<input type="checkbox"/> 14 さく泉工設備	<input type="checkbox"/> 7 排水設備		<input type="checkbox"/> 8 給湯設備																																				
<input type="checkbox"/> 空気調和設備	<input type="checkbox"/> 9 消火設備																																																								
<input type="checkbox"/> 2 換気設備	<input type="checkbox"/> 10 ガス設備																																																								
<input type="checkbox"/> 3 排煙設備	<input type="checkbox"/> 11 床暖房設備																																																								
<input type="checkbox"/> 4 自動制御設備	<input type="checkbox"/> 12 し尿浄化槽設備																																																								
<input type="checkbox"/> 5 衛生器具設備	<input type="checkbox"/> 13 濾過設備																																																								
<input type="checkbox"/> 6 給水設備	<input type="checkbox"/> 14 さく泉工設備																																																								
<input type="checkbox"/> 7 排水設備																																																									
<input type="checkbox"/> 8 給湯設備																																																									
4. 指定部分 無 有( )																																																									
<b>工事仕様</b> 1. 共通仕様 (1) 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、下記による。 国土交通省大臣官庁官庁設備部監修「公共建築工事標準仕様書(機械設備工種編)(最新版)」(以下、標準仕様書) 国土交通省大臣官庁官庁設備部監修「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工種編)(最新版)」(以下、改修標準仕様書) 国土交通省大臣官庁官庁設備部監修「公共建築改修工事標準仕様書(改修版)」(以下、改修標準仕様書) 国土交通省大臣官庁官庁設備部監修「公共建築改修工事標準仕様書(改修版)」(以下、標準仕様書) (2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合はそれぞれの工事特記仕様書を使用する。 2. 特記仕様 (1) 項目は番号に 印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項のうち選択する事項は、印の付いたものを適用する。																																																									

項目	特記事項												
① 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承認を受け、下記資格を証明する資料を監督職員に提出する。 ○資格の区分 (イ) 建築業法(昭和24年法律第100号)による技術検定(以下「技術検定」という。)のうち、1級の管工事施工管理の検定科目に合格した者。 (ロ) 技術士法(昭和58年法律第25号)による第二試験のうち、技術部門を機械部門(選択科目を「流体機械」又は、「暖冷房及び冷凍機械」とするものに限る。)、水道部門又は、衛生工部門に合格した者。 ・資格の区分 (イ) 技術検定のうち、1級又は2級の管工事施工管理の検定科目に合格した者。 (ロ) 資格の区分 資格を有する者。 ・適用する ○適用しない												
④ 電気保安技術者 ④ 技能士の適用	○配管施工(配管工事) ○建築板金施工(ダクト製作および取付) ○熱絶縁施工(保温工事) ・冷凍空気調和機器施工(冷凍空調機器の取付) ○設けない ○設ける この工事に必要な工事用電力、水及び諸手段などの費用は、すべて請負者の負担とする。境内につくることが ○できる ○できない ○前契約の関係請負者が定置したものは無償で使用できる。 ・本工事で設置とする。 ・改修仕様第1編2.2.1によるほか、下記による。 ・内部仮設足場等(種 種) ・外部仮設足場等(種 種)												
⑤ 監督員事務所 ⑥ 工事用電力・水・その他 ⑦ 工事用仮設物 ⑧ 足場・ざん橋脚	○建設後、建設後、監督職員が指示する(構内敷きならし)構外露出)とする。 ・現場説明書による。 ・概切り土中の良質土(但し、コンクリート管以外の周囲は山砂の類) 国土交通省大臣官庁官庁設備部監修「工事写真の撮り方 建築設備編(最新版)」による。機器等の取り付け方、及び重要な定期点検項目を書いた亚克力樹脂製の案内板を機械室に設置。案内板の大きさは、約 ㎡とする。 ○本工事(調整項目は下記のものとする。) ○風量調整 ○水量調整 ○室内外空気の温度度の測定 ・室内気流及び塵埃の測定 ○騒音の測定												
⑨ 土工処理	○本工事・別途工事とする。 ・50Hz ○60Hz (1) 機器等の能力、容量等は表示された数値以上とする。 (2) 電動機出力、燃料消費量、圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。 設備機器の固定等は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針(最新版)」により行う。 ただし、設計用地震力(水平及び鉛直)は次の設計用水平震度K(下表)、固定の機器/ 防振支持の機器/ 水櫃類)及び設計用鉛直震度K(V/K/2)を用いて計算する。 設計用水平地震力と設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。 ・特定の箇所に於けるK。												
⑩ 電気保安技術者 ⑩ 技能士の適用	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th>設置場所</th> <th>1階の床以下</th> <th>1階天井～1階の床</th> <th>2階の天井以上</th> </tr> <tr> <td>重要機器</td> <td>1.0/ 1.0/ 1.5</td> <td>1.5/ 1.5/ 1.5</td> <td>2.0/ 2.0/ 2.0</td> </tr> <tr> <td>重要以外</td> <td>0.6/ 1.0/ 1.0</td> <td>1.0/ 1.5/ 1.0</td> <td>1.5/ 2.0/ 1.5</td> </tr> </table>	設置場所	1階の床以下	1階天井～1階の床	2階の天井以上	重要機器	1.0/ 1.0/ 1.5	1.5/ 1.5/ 1.5	2.0/ 2.0/ 2.0	重要以外	0.6/ 1.0/ 1.0	1.0/ 1.5/ 1.0	1.5/ 2.0/ 1.5
設置場所	1階の床以下	1階天井～1階の床	2階の天井以上										
重要機器	1.0/ 1.0/ 1.5	1.5/ 1.5/ 1.5	2.0/ 2.0/ 2.0										
重要以外	0.6/ 1.0/ 1.0	1.0/ 1.5/ 1.0	1.5/ 2.0/ 1.5										
⑪ 土工処理 ⑫ 案内板	○一般の箇所に於けるK。												
⑬ 総合調整	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th>設置場所</th> <th>1階の床以下</th> <th>1階天井～2階の床</th> <th>2階の天井以上</th> </tr> <tr> <td>重要機器</td> <td>0.6/ 1.0/ 1.0</td> <td>1.0/ 1.5/ 1.0</td> <td>1.5/ 2.0/ 1.5</td> </tr> <tr> <td>重要以外</td> <td>0.4/ 0.6/ 0.6</td> <td>0.6/ 1.0/ 0.6</td> <td>1.0/ 1.5/ 1.0</td> </tr> </table>	設置場所	1階の床以下	1階天井～2階の床	2階の天井以上	重要機器	0.6/ 1.0/ 1.0	1.0/ 1.5/ 1.0	1.5/ 2.0/ 1.5	重要以外	0.4/ 0.6/ 0.6	0.6/ 1.0/ 0.6	1.0/ 1.5/ 1.0
設置場所	1階の床以下	1階天井～2階の床	2階の天井以上										
重要機器	0.6/ 1.0/ 1.0	1.0/ 1.5/ 1.0	1.5/ 2.0/ 1.5										
重要以外	0.4/ 0.6/ 0.6	0.6/ 1.0/ 0.6	1.0/ 1.5/ 1.0										
⑭ 機材区分 ⑮ 電源周波数 ⑯ 容量等の表示	・重要機器は次のものを示す。 ・給水装置 ・排水装置 ・換気機器 ・空調機器 ・熱源機器 ・防炎設備 ・監視制御設備 ・危険物貯蔵装置 ・火気を使用する設備 ・避難経路上に設置する機器												
⑰ 耐震措置													

⑮ 配管 ⑯ 地中埋設等	溶接部の非破壊検査 ○不要 ・要( ) (1) 地中埋設 ○要(図示の箇所) ・不要 (2) 埋設表示用テープ ○要(排水管を除く) ・不要 (3) 配管埋設時は、管保護用砂を周囲に入れた後戻しを行うこと。 図籍：仕様第2編 第3章によるほか下記による。 ○屋外露出部(○給水管 ・消火管 ・膨張管 ・ドレン管 ・弁類を含む) は、防凍保護を行う。その仕様は仕様による。 厚さは、配管の呼び径 80 以下のものは20t、呼び径 100 以上のものは25tとする。 ○共同溝、床下ピットの保温は仕様第2編 表2.3.3 施工種別を適用する。 ・多湿箇所は下記の場所とする。(天井内共多湿仕様とし、ユニットは含まない) (浴室 脱衣室 厨房(処理室含む) 便所内) ○屋内露出部(○給水管 ○給湯管 ・冷媒管他)の保温外装は(7k2'2'202 BUS)とする。 ○屋外露出部(○給水管 ○給湯管 ・冷媒管他)の保温外装は(25'2'202鋼板 ○M'202鋼板 ・1'-亜鉛鉄板)とする。 ○耐火二層管の箇所は保温不要。 下記的全管管は塗装を行う。 ・屋外露出 ( )の屋内露出 下記の保温を施さない至給めつきを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。 ・機械室 ・倉庫 ・電気室 ・自家発電 ・EV機械室 既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、ダイヤモンドカッターを用いる。 電線及びケーブルの規格は仕様第4編 1.5.1表、4.1.1による。 (1) 本工事においては、次の電線管(EMケーブル)の規格を追加する。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th>呼称</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td>IE電線</td> <td>JCS第416号 600V耐熱性ポリエチレン絶縁電線(EM-IC)</td> </tr> <tr> <td>IEC電線</td> <td>JCS第417号 600V耐熱性架橋ポリエチレン絶縁電線(EM-IC)</td> </tr> <tr> <td>Eケーブル、CEケーブル</td> <td>JCS第418号 600V耐熱性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> <tr> <td>制御用Eケーブル</td> <td>JCS第419号 制御用耐熱性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> </table>	呼称	規 格	IE電線	JCS第416号 600V耐熱性ポリエチレン絶縁電線(EM-IC)	IEC電線	JCS第417号 600V耐熱性架橋ポリエチレン絶縁電線(EM-IC)	Eケーブル、CEケーブル	JCS第418号 600V耐熱性ポリエチレンシースケーブル	制御用Eケーブル	JCS第419号 制御用耐熱性ポリエチレンシースケーブル
呼称	規 格										
IE電線	JCS第416号 600V耐熱性ポリエチレン絶縁電線(EM-IC)										
IEC電線	JCS第417号 600V耐熱性架橋ポリエチレン絶縁電線(EM-IC)										
Eケーブル、CEケーブル	JCS第418号 600V耐熱性ポリエチレンシースケーブル										
制御用Eケーブル	JCS第419号 制御用耐熱性ポリエチレンシースケーブル										
21 塗 装	(2) 設計図面にビニル電線等を使用する旨の記載があるものは、EMケーブルの規格を含むものとする。 (3) EMケーブルの電線の色別は、原則として国土交通省大臣官庁官庁設備部監修「公共建築標準仕様書(電気設備工種編)(最新版)」による。 ( ) 書きの室名は露天井を示し、その他は二層天井を示す。 施工図等の著作権に係る当該建物に用いる使用権は、現注者に移譲するものとする。 ( 構内 )の用り金物・支持金物類は、ステンレス鋼製(SUS304)とする。 ・下記によるほか、改修仕様第1編 1.5.1及び1.5.2による。										
⑳ はつり ㉑ 電線類	24 天井仕上区分 ㉒ 施工図等の取扱い ㉓ 用り及び支持金物 27 施工調査 事前調査 調査項目 ・ 調査範囲 ・ 調査方法 調査方法 ・ 調査										
㉒ 試験	(1) 各種配管の試験は、新設配管に適用する。 (2) 新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。										

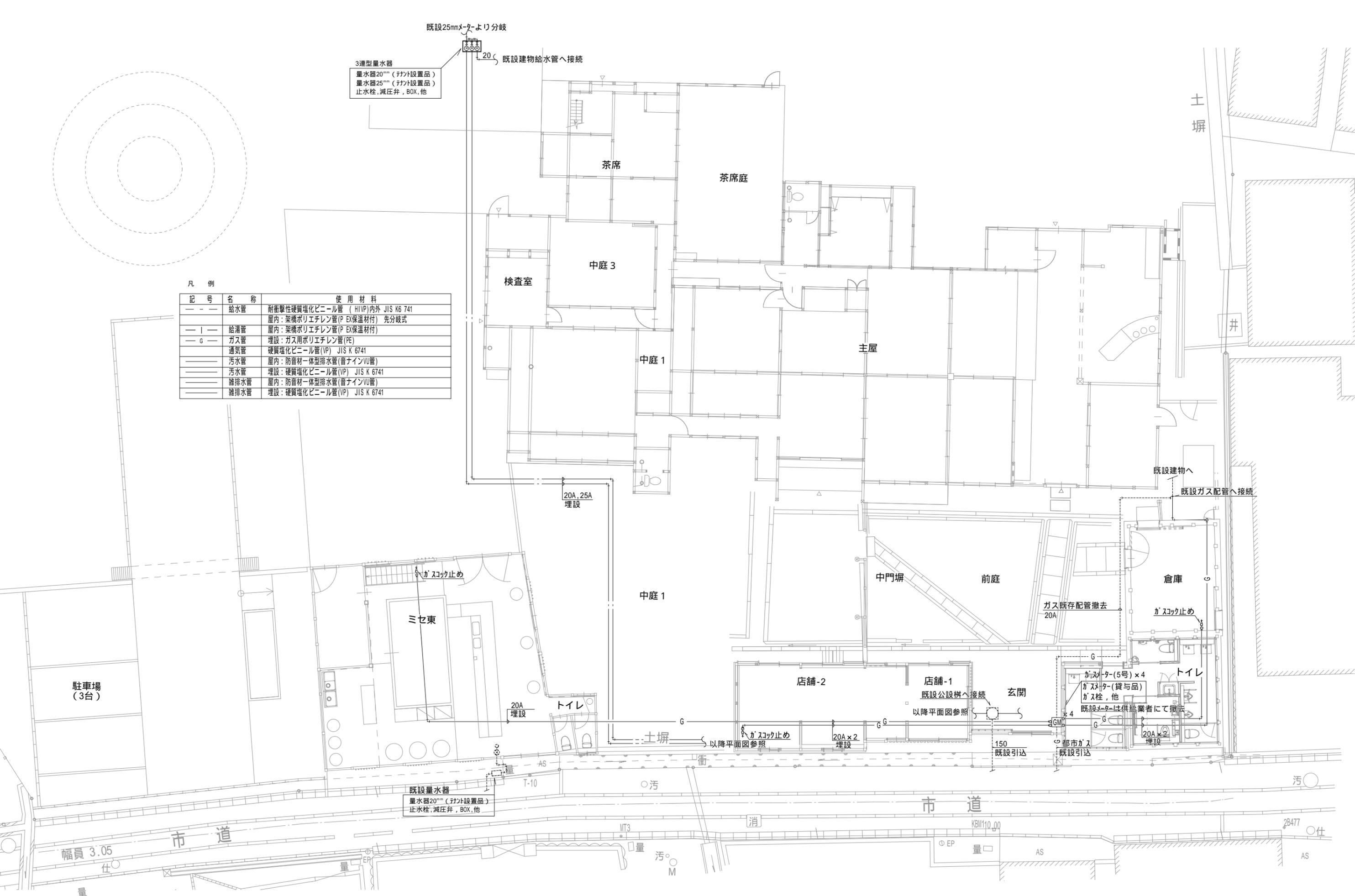
① 空気調和設備	① 設計用温湿度 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外 気</th> <th colspan="4">屋 内</th> </tr> <tr> <th>温度(DB)</th> <th>湿度(RH)</th> <th colspan="2">一般居室系統</th> <th colspan="2">廊下・脱衣・非居室系統</th> </tr> <tr> <td></td> <td>温度(DB)</td> <td>湿度(RH)</td> <td>温度(DB)</td> <td>湿度(RH)</td> <td>温度(DB)</td> <td>湿度(RH)</td> </tr> <tr> <td>夏 期</td> <td>35.0</td> <td>51.8 %</td> <td>24</td> <td>50 %</td> <td>24</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>冬 期</td> <td>-3.5</td> <td>56.5 %</td> <td>22</td> <td>50 %</td> <td>22</td> <td>%</td> </tr> </table>		外 気		屋 内				温度(DB)	湿度(RH)	一般居室系統		廊下・脱衣・非居室系統			温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	夏 期	35.0	51.8 %	24	50 %	24	%	冬 期	-3.5	56.5 %	22	50 %	22	%
	外 気		屋 内																																
	温度(DB)	湿度(RH)	一般居室系統		廊下・脱衣・非居室系統																														
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)																													
夏 期	35.0	51.8 %	24	50 %	24	%																													
冬 期	-3.5	56.5 %	22	50 %	22	%																													
2 煙 導 3 ダクト	伸縮継手、排煙口及び保護層測定口の設置は、図示による。 ・低圧ダクト( ・コーナーボルト工法(長辺の長さが1,500mm以下の部分) ・アングルフランジ工法 ・鋼板製スパイラルダクト(適用範囲は図示) )とする。 ・高圧ダクト(適用範囲は図示による)とする。 取付箇所は図示による。 (1) 内取りを指すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2) 空気調和機、温風暖房機に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及び風道系で消費内取りしたチャンパーには点検口を設け、大きさは図示による。(天井埋込室内機用を除く) (3) ガラリに直接取り付けるチャンパー類は、雨水の滞溜のないように施工する。 (1) 防振ダンパー 復帰方式( 通風 ) 定格出力は DC24V,0.7A以下とする。																																		
4 風量測定口 5 チャンパー	(2) ビストンダンパー (1) 冷凍水管 ・ 復帰方式( 通風 ) (2) 冷却水管 (3) 給水管 ○水適用耐衝撃性硬質強化ビニル管(HIVP) (4) 冷媒管 ○冷媒用硬質鋼管(保温厚:液相:20mm(6.4以下は3mm) ガス相:20mm) (5) ドレン管 ○硬質強化ビニル管(VP) ・ (6) 膨張管、空気抜き管、ドレン管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水櫃 JIS又はJV ( ○5K ・10K (図示部分) )																																		
6 ダンパー	・鋼管伸縮管継手の種類は、図示による。 取付箇所は図示による。 コック付とし、取付箇所は図示による。 制御部には( ・給油ポンプ制御 ・満油監視 ・過満監視 ・電磁弁制御 ・返油ポンプ制御 ・減油監視 )の端子を設ける。																																		
⑦ 配管材料	なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は、製造者の標準仕様とする。 取付箇所は図示による。 仕様第2編3.1.4によるほか、下記による。 ○電りダクトの保温(厚さ25mm)範囲は( ・ )、 ○外気ダクトの保温(厚さ25mm)範囲は( GW ・ )、 ・膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、仕様第2編3.1.4による。 ○建物の空気抜き管の保温は、仕様第2編3.1.4による。 ・空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、仕様第2編3.1.5の排水管の項による。																																		
⑧ 井 類																																			
9 温 度 計 10 圧 力 計 11 瞬間流量計 12 油面制御装置																																			
⑬ 絶縁フランジ ⑭ 保温及び消音内取り																																			
① ダクト	○低圧ダクト( ・コーナーボルト工法(長辺の長さが1,500mm以下の部分) ・アングルフランジ工法 ・鋼板製スパイラルダクト(適用範囲は図示) )とする。 ・高圧ダクト(適用範囲は図示による) ・厨房系統の長方形排気ダクトの板厚は、仕様より1ランク厚いものを使用する。 取付箇所は図示による。 空気調和設備の当該項目による。 浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統。 空気調和設備の当該項目による。 仕様第2編3.1.4によるほか、下記のダクトの保温を行う。 ・全熱交換ユニット用のダクト(保温の厚さ25mm、OAは全て、EAは外壁より1m、RAは保温不要) ( 厨房 湯室 )用の隠蔽ダクト(仕様はh・(イ)・ )とし、範囲は図示による。 ○換気ダクト(保温の厚さ25mm、OAは全て、EAは外壁より1mまでとする)																																		
2 風量測定口 3 ダンパー ④ 排気ダクトのシール 5 チャンパー ⑥ 保 温																																			
⑦ ガス種別 ⑧ 配管材料	○都市ガス (供給者名: 発熱量 MJ / m <sup>3</sup> ) ・液化石油ガス 都市ガス ガス事業者の供給規定による。 液化石油ガス (1) 一般 配管用炭素鋼管(白) (2) 地中 ポリエチレン被覆鋼管 別途( ・50kg ・バルク(500kg) ) 標準図 液化石油ガス容器リ配管要領による。 標準図 液化石油ガス容器転倒防止施工要領による。 ○熱メーター( ○貸与品 ・ ) ・子メーター( ・買取り ・ ) ・本工事(図示による) ○別途工事(電気工事) ○要 ・不要 ・要 ・不要 ・要( ・別途工事 ・本工事 ) ○不要																																		
3 充填容器 4 集合装置 5 転倒防止等 ⑥ メーター ⑦ ガス漏れ警報器 ⑧ 湯検知装置 9 電気防食 ⑩ 引込負担金等																																			

3 排煙設備	1 ダクト 2 排煙口の形式 3 排煙口手動開放装置(開放及び復帰方式) 4 排煙風量測定 ・亜鉛鉄板 ・天井取付( ・スリット形 ・バネ形 ) ・ワイヤ式 ・電気式(遠隔操作) ・不要 ・要 ) 建築設備定期検査業務指導書(日本建築設備安全センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。	11 床暖房設備	1 仕様等 2 その他 図示による。
4 自動制御設備	1 構成その他 図示による。	12 し尿浄化槽設備	1 仕様等 2 その他 図示による。
5 衛生器具設備	① 衛生器具付属水栓 2 和風大便器別付力バー ③ 洗面器 水栓を使用する場合、水栓は固定式とする。 ・設ける(ピット内は除く) ・設けない 手洗器は止水栓付とする。	13 濾過設備	1 仕様等 2 その他 図示による。
6 給水設備	① 配管材料 (1) 給水引込管(本管・量水器)水道事業者の指定による( ) ○水適用ダクト用鋼管 ・水適用硬質強化ビニルライニング鋼管(VLP・VD) (屋内外共) ○耐衝撃性硬質強化ビニル管(HIVP) ○水適用硬質強化ビニルライニング鋼管(VLP・VB) ○水適用硬質強化ビニルライニング鋼管(VLP・VD) 土間 (4) ユニットトイレ内配管 ・台所流し用の水栓は固定式とする。 ○水栓を使用する場合、屋外に設ける水栓は耐凍水栓とする。但し、屋内は固定式とする。 ・熱メーター( ・貸与品 ・ ) ・子メーター( ・買取り ・ ) ・水道事業者指定 ( ・貸与品 ・ 買取り ) ・標準図M/C形 量水器併設及び弁類のコンクリート部は、工場製品としてもよい。 JISまたはJV ○水道直結部分( ・10K ・ ) ○その他の部分( ・5K ・ ) ○弁は、管端コック又はライニング弁を使用する。 ・逆止弁の新製吸収式はライニング不要とする。 ・合成樹脂製 ○アルミニウム合金製 ・人造石研ぎ出し製 ○ステンレス製 管の上端より原則として、一般数は( ・30cm ○35cm ) 構内露出は( ○60cm ) 以上とする。 仕様第2編3.1.5によるほか、下記の機器の保温を行う。 ・鋼板製高圧タンクの保温 ・鋼板製受水タンクの保温 標準図 建築物導入部の安化吸収要領(二)(c)による。 ・要( ・別途工事 ・本工事 ) ・不要 ・要( ・別途工事 ・本工事 ) ○不要	14 さく泉工事	1 構成その他 ・ 建築係員の指示する場所に、さく泉工事を行うものとする。 ・ 井戸清掃、排水試験、水質検査等建築係員の指示による。 ・ 井戸ピット工事も本工事に含むものとする。
7 排水設備	① 配管材料 (1) 屋内 汚水管(埋設、ピット) ・排水用硬質強化ビニルライニング鋼管 ○硬質強化ビニル管(VP) 雑排水管(埋設、ピット) ・排水用硬質強化ビニルライニング鋼管 ○硬質強化ビニル管(VP) 通気管(埋設、ピット) ・耐火二層管(PS内装及び図示箇所) ○硬質強化ビニル管(VP) 汚水捨排水(その他) ○耐火二層管(VP) 国土交通大臣指定品番 PS060F-0383(床PS060ML-0380(壁)、PS060ML-0312(中空壁)) 高温排水 ○耐熱性硬質強化ビニル管(HTVP) 第一階まで ・排水用硬質強化ビニルライニング鋼管 ○硬質強化ビニル管(VP) 構 間 ○硬質強化ビニル管(VP) ○別紙図示参照 (2) 屋外 第一階まで 排水管(埋設、ピット) ・排水用硬質強化ビニルライニング鋼管 ○硬質強化ビニル管(VP) 構 間 ○硬質強化ビニル管(VP) ○別紙図示参照 (3) ユニットトイレ内配管 洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 台所流し等の床土部分の配管は、硬質強化ビニル管(VP)でもよい。 図示の箇所に取り付ける。 塩ビ製・樹脂のコンクリート部は工場製品としてもよい。 ・要( ・別途工事 ・本工事 ) ・不要 ・要( ・別途工事 ・本工事 ) ○不要	注 意 事 項	吐水空間 水が逆流するおそれのある場合においては、吐水空間を確保すること。呼び径13mm以下水平距離25mm以上、呼び径13mmを 超え20mm以下40mm以上。 逆流防止措置 吐水空間の確保が困難な場合、吐水口において逆サイホン作用が生じた際などに逆流が生じることがある為、 バキュームブレーカーを設置すること。 フォーターハンマー防止対策 配管内流速を出来るだけ遅く(2.0 m/sec以下)し、その圧力を吸収する装置(エアチャンパー、 フォーターハンマー防止器)を設ける。 配管についても十分な支持とすること。 配管腐食防止 配管の材質は不浸透質の耐水材料であり、かつ耐腐食性のものとする。 塩化ビニル管または内面・外面ライニング鋼管(コア内蔵継手を使用)等を使用する。 配管勾配 逆勾配及び勾配を取ること。 呼び径65以下は最小1/50、呼び径75、100は最小1/100、呼び径125は最小1/150、呼び径150以上は最小1/200とする。 防火区画貫通 防火区画を給排水管、配電管が貫通する場合は、令112条20項の規定による。 防火区画を換気等のダクトが貫通する場合は、令112条21項の規定による。 防火区画貫通部は、令129条の205-1による。
8 給湯設備	① 配管材料 (1) 一般配管 ○一般配管用ステンレス鋼管(SUS304) ○電気温水器は付属品を使用 (2) 埋設配管 ○一般配管用ステンレス鋼管(SUS304) 図示の箇所に取り付ける。 JISまたはJV ( ○5K ・10K (図示部分) )	*設備機材等メーカーリスト表(参考)	本工事に使用する下記の設備機材等は、この表によるも同等品以上とする。
9 用火設備	1 配管材料 (1) 屋内用火栓 一般 ・ 配管用炭素鋼管(白) 地中 ・ 消火用外蓋ライニング鋼管 (2) スプリンクラー設備 一般 ・ 配管用炭素鋼管(白) 地中 ・ 消火用外蓋ライニング鋼管 (3) 屋外露出配管は、仕様第2編3.1.5.e、(ハ) による保温を行う。 但し、防凍保護は共通事項による。	エアコン類 空冷ヒートポンプエアコン ガスヒートポンプエアコン	ダイキン 東芝 日立 パナソニック 三菱 アイシン ヤンマー
10 ガス設備	① ガス種別 ② 配管材料 3 充填容器 4 集合装置 5 転倒防止等 ⑥ メーター ⑦ ガス漏れ警報器 ⑧ 湯検知装置 9 電気防食 ⑩ 引込負担金等	換気機器 天井埋込型換気扇 中間型シャワー給排水グリル	ダイキン 東芝 日立 パナソニック 三菱
		排水金物類 床排出口 床排水	ホーコス 下田エコテック 小島 ダイドレ 長谷川 伊藤施工 福西物産
		自動給水ポンプ	川本製作所 日立 佐藤製作所 テラル
		給湯機器	ノーリツ リンナイ パーパス 日立 三菱 パナソニック
		衛生器具 衛生陶器	TOTO LIXIL パナソニック
		水栓類	TOTO LIXIL KVK カクダイ SANEI
		水櫃類	森松工業 ベルテクノ 三菱ケミカルインフラテック 積水アクシステム
		消防用設備器具	立売堤製作所 横井製作所 ヤマトプロテック



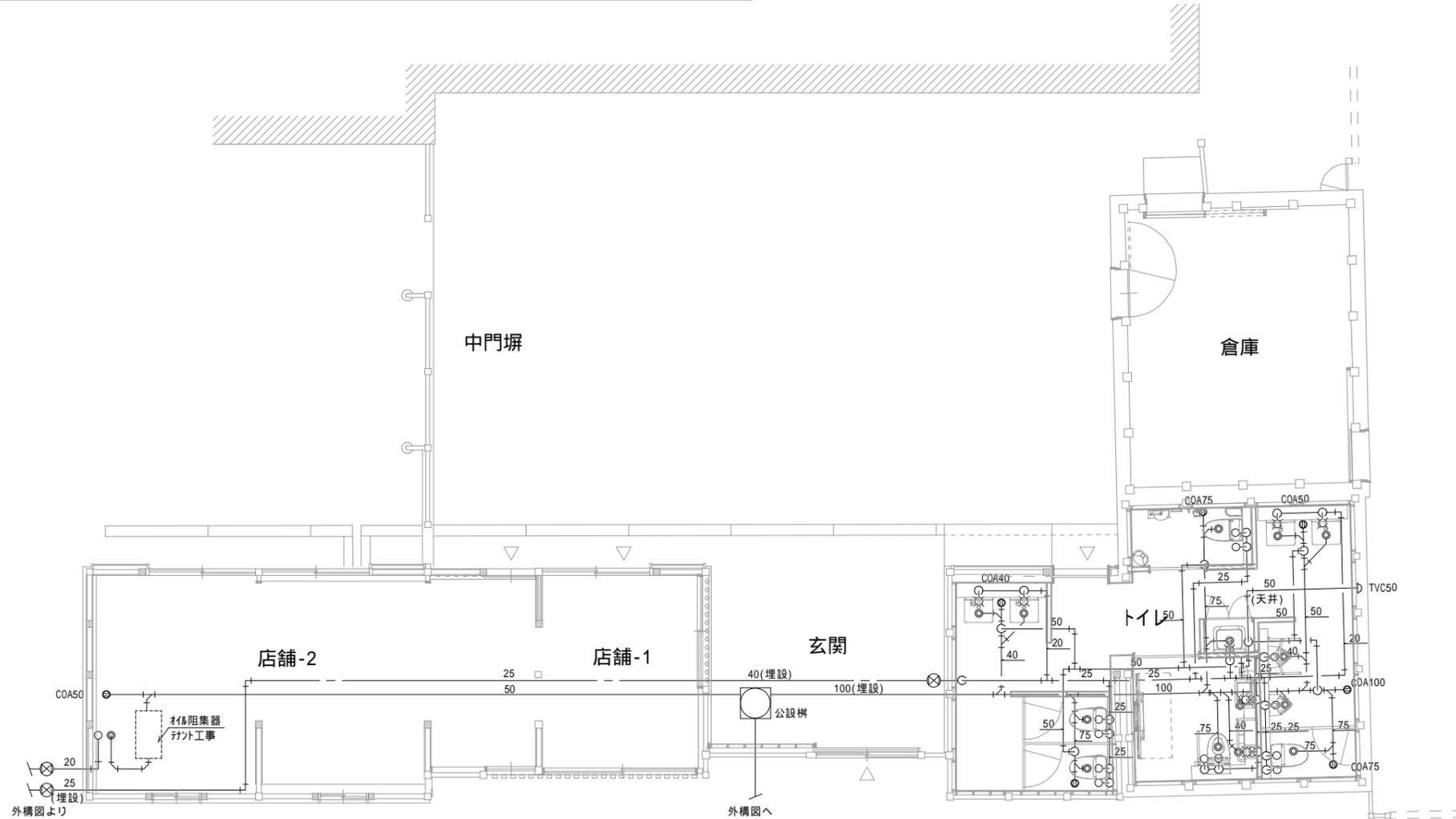
凡 例

記号	名称	使用材料
— — —	給水管	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)内外 JIS K6 741
—   —	給湯管	屋内: 架橋ポリエチレン管(P EX保温材付) 先分岐式
— G —	ガス管	埋設: ガス用ポリエチレン管(PE)
— — —	通気管	硬質塩化ビニル管(VP) JIS K 6741
— — —	汚水管	屋内: 防音材一体型排水管(音ナインVU管)
— — —	汚水管	埋設: 硬質塩化ビニル管(VP) JIS K 6741
— — —	雑排水管	屋内: 防音材一体型排水管(音ナインVU管)
— — —	雑排水管	埋設: 硬質塩化ビニル管(VP) JIS K 6741



衛生器具表

名称	参考品番	仕様	AC100V	計					備考	
				男トイレ	女トイレ	ジェンダーレストイレ	身障者用トイレ	SK		
洋風大便器	CES9415H	床置大便器 ロータンク 温水器洗浄便座 紙巻き器置	○	1	2	1			4	
小便器	UFS900WR	壁掛小便器	○	2					2	
小便器用手すり	T112CU22			1					1	
洗面器	LSA125CC	壁掛洗面器 自動水栓	○	2	2				4	
トイレバック	UADAK21R1A1ADD2BA	コンパクト・車いす・オストメイト配慮セット	○				1		1	
手洗器	LSA90ABS	壁掛洗面器 自動水栓	○			1			1	
掃除流し	SK22A	床置掃除流し						1	1	
鏡	MH-351NB-J	H=1000 W=350		2	2				4	
ベビーチェア	BK-F72					1			1	
ベビーベッド	US-41						1		1	



機器表

記号	名称	仕様	電気容量				合計	備考欄
			V	kW	kVA	kWh		
PAC-1	家庭用ハウジングエアコン	冷暖切替型 冷房能力10.2kW 暖房能力10.7kW	1	200	3.28	2.87	1	参考型番 MXZ-10221AS
	屋外機	室外機防振架台						
PAC-1-1	家庭用ハウジングエアコン	壁掛形 冷房能力2.2kW 暖房能力2.5kW	1	200	0.04	0.04	1	参考型番 MSZ-2221GXAS-II
	屋内機	ワイヤードリモコン x 1						
PAC-1-2	家庭用ハウジングエアコン	壁掛形 冷房能力5.6kW 暖房能力6.7kW	1	200	0.06	0.05	1	参考型番 MSZ-5621GXAS-II
	屋内機	ワイヤードリモコン x 1						
PAC-1-3	家庭用ハウジングエアコン	壁掛形 冷房能力2.5kW 暖房能力2.8kW	1	200	0.04	0.04	1	参考型番 MSZ-2521GXAS-II
	屋内機	ワイヤードリモコン x 1						
PAC-2	パケージ型エアコン	冷暖切替型 冷房能力4.5kW 暖房能力5.0kW	1	200	1.17	1.18	1	参考型番 PSZ-ERMP50K4
	床置形	ワイヤードリモコン x 1						
EF-1	壁付換気扇							テナント工事
EF-2	消音ボックス付シロコファン	風量750m3/h 静圧100Pa	1	100	0.137		1	参考型番 BFS-80SG2
		アルミ製ベンドキャップ(ガラリ付・指定色塗装)						
EF-3	壁付換気扇	風量300m3/h 静圧10Pa	1	100	0.014		1	参考型番 EX20EX9-C
		アルミ製ベンドキャップ(ガラリ付・指定色塗装)						

制気口リスト

男子トイレ		女子トイレ		ジェンダーレストイレ		身障者用トイレ	
EA		EA		EA		EA	
HS 250 x 250	1	HS 250 x 250	1	HS 150 x 150	1	HS 200 x 200	1
250m3/h		250m3/h		100m3/h		150m3/h	
同上ボックス	1	同上ボックス	1	同上ボックス	1	同上ボックス	1
350 x 350 x 300H		350 x 350 x 300H		250 x 250 x 300H		300 x 300 x 300H	

